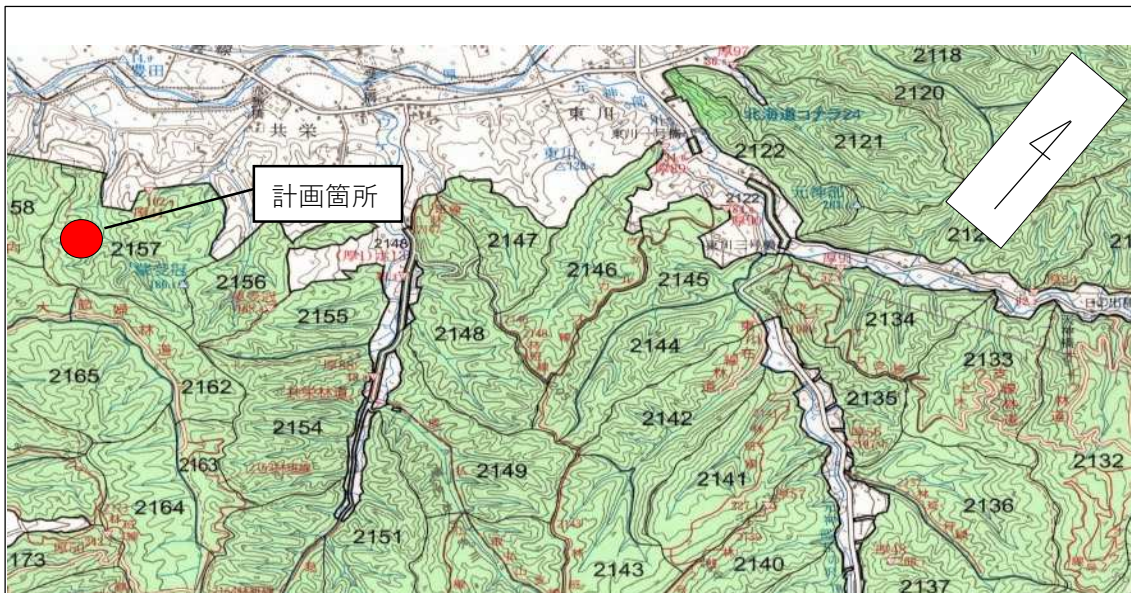


地 区 概 要 表

事業名		復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和7年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	日栄沢 （ひさかざわ） （北海道）
事業目的	本箇所は、沙流郡日高町字千栄に位置する、沙流川上流域の渓流である。 本計画地の日栄沢は、平成28年8月23日の台風9号の影響により最大24時間雨量104.5mmの豪雨を記録し、山腹崩壊及び溪岸侵食、既設谷止工の放水路下部が洗堀され提底部が露出するなどの被害が発生し、溪床内には大量の土砂が堆積している。 本計画は、既設谷止工の機能回復、及び崩壊地の更なる拡大、堆積土砂の流出防止を図り、下流にある農地、国道の保全を図るため溪間工を計画したものである。				事業実施主体	北海道森林管理局 日高北部森林管理署
					管内図 	
主な事業内容	溪間工2基（うち1基改良）					
主な保全対象	農地 国道					
総事業費	75,000千円					
位置図	縮尺	1：50,000				
						

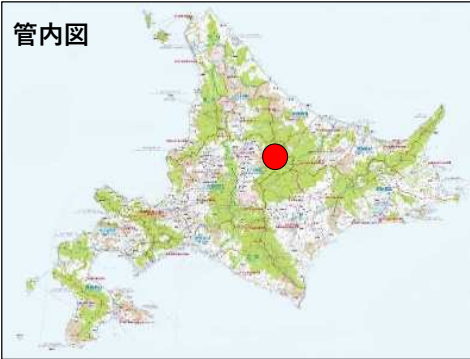
地 区 概 要 表

事業名		復旧治山（国有林）		事業計画期間		令和6年度～令和8年度（3年間）		事業実施地区名 （都道府県名）		ポロハクツ沢 （ぼろはくつざわ） （北海道）		
事業目的	本箇所は新冠郡新冠町の厚別川下流に位置する日高南部森林管理署2157林班内の溪流である。 本溪流は複数の枝沢等が入り組んでおり、各支渓及び枝沢において山腹崩壊や溪岸侵食等が確認され、それらから発生した不安定土砂が大量に堆積している状況である。 下流域には、町道、採草地等の保全対象が存在し、このまま放置した場合、今後の大雨等に伴い大量の土砂流出が発生し、これら保全対象に被害を与える恐れがあることから、土砂流出を抑制し水土保持機能等の向上を図るため、溪間工を計画したものである。								事業実施主体		北海道森林管理局 日高南部森林管理署	
									管内図 			
主な事業内容		溪間工2基										
主な保全対象		町道 農地 人家										
総事業費		110,000千円										
位置図		縮尺		1：50,000								
												

地 区 概 要 表

事業名		復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和6年度～令和8年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	桃岩 （ももいわ） （北海道）
事業目的	本箇所は礼文郡礼文町桃岩地区に位置し、平成28年8月の豪雨（日最大雨量157.5mm）により土砂流出が発生し、山腹斜面に施工した土留工を乗越え下流側宿泊施設近辺まで流出した。 このほか、以前より山腹からの落石が頻発しており、山腹直下にある宿泊施設の管理者からも対策を求められてきた箇所である。 現地の崖部下には落石が多数確認され、斜面上部からの雨水等が流水することにより岩盤部の侵食も見られることから、さらなる落石の発生が危惧される。 このため、落石防護対策を実施することにより、下流宿泊施設とその周辺施設の安全を確保するため計画したものである。 なお、事業実行に伴い詳細調査を行った結果、工事内容及び総事業費に変更が生じることから、B/Cの確認が必要となったため、令和5年度に行った評価について再評価を行う。				事業実施主体	北海道森林管理局 宗谷森林管理署
					管内図 	
主な事業内容		山腹工3.65ha				
主な保全対象		宿泊施設				
総事業費		265,000千円				
位置図	縮尺 1：50,000					
						

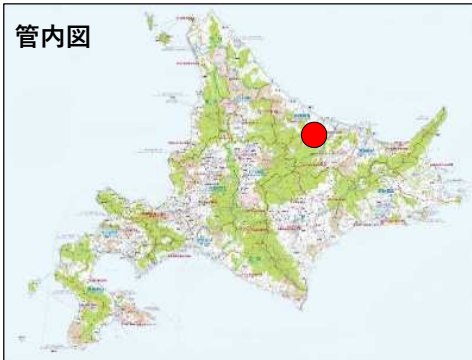
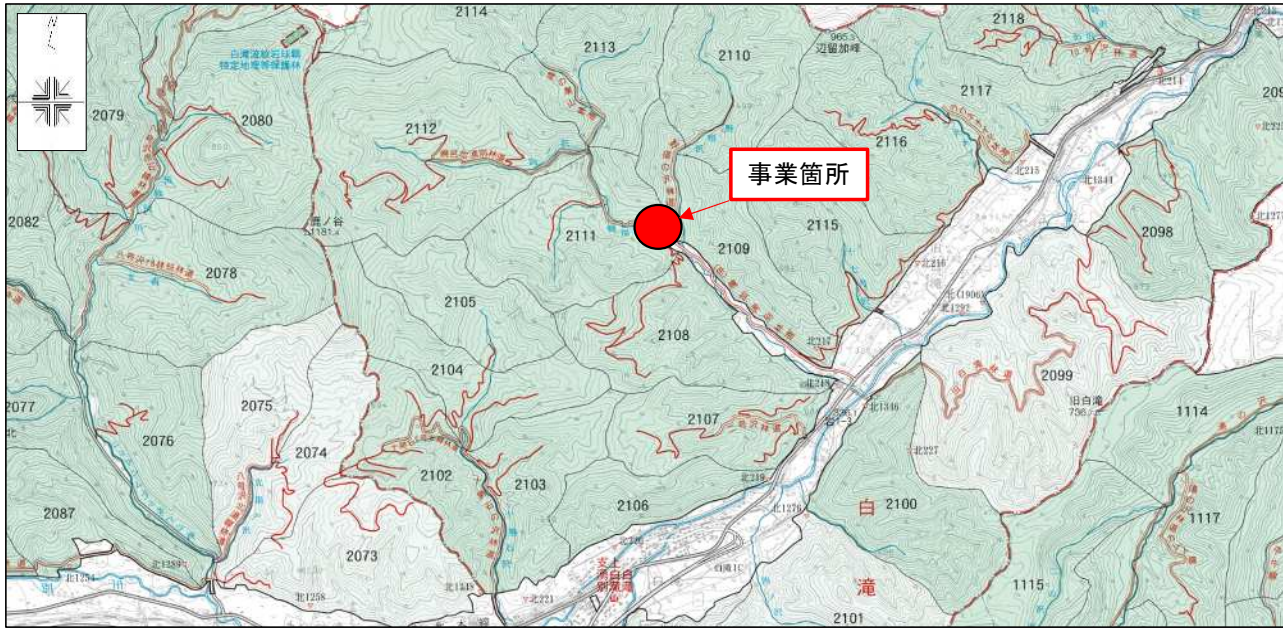
地 区 概 要 表

事業名		復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和２年度～令和８年度（７年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	シュロウジン沢 （しゅろうじんさわ） （北海道）
事業目的	本箇所は、上川町より石北峠方向へ約40Kmの位置にあり、直下には旭川と北見・網走方面をつなぐ国道39号線が通過している。 平成28年８月には、台風（７・９・11号）の通過に伴う豪雨により発生した土石流が国道に流下したことから通行止めの被害を与えた。 渓流内には不安定土砂が堆積しており、今後の豪雨等により下流に流出し、国道へ再び被害を及ぼす恐れがあることから本事業を計画したものである。 なお、事業実行に伴い、詳細調査を行った結果、総事業費及び事業計画期間に変更が生じたことから、令和元年度に実施した評価について再評価を行う。				事業実施主体	北海道森林管理局 上川中部森林管理署
					管内図 	
主な事業内容		溪間工 ２基				
主な保全対象		国道50m				
総事業費		78,000千円				
位置図		縮尺		1：50,000		
						

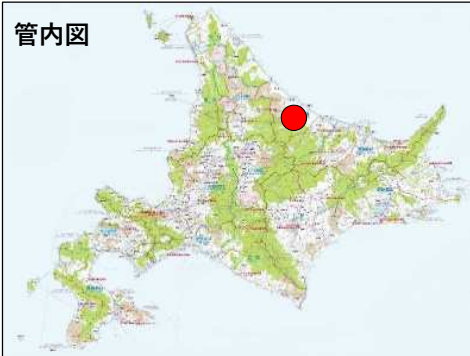
地区概要表

事業名		復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和３年度～令和８年度（６年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	ホテイ沢 （ほていさわ） （北海道）
事業目的	本箇所は、上川町より北見方面へ約40Kmに位置し、平成28年８月の台風（７・９・11号）通過に伴う豪雨により山腹崩壊が発生し、下流の国道に通行止めの被害を与えた。 渓流内には未だに不安定土砂及び流木が堆積しており、今後の豪雨・融雪等により下流に流出した場合、直下の国道を横断しているボックスカルバートを閉塞し、道央圏と道東圏を繋ぐ重要な国道39号線（石北峠）に再び被害を及ぼす恐れがある。 このため、本事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、国道等の保全を図るために計画したものである。 なお、事業実行に伴い、詳細調査を行った結果、事業計画期間に変更が生じたことから、令和２年度に実施した評価について、再評価を行う。				事業実施主体	北海道森林管理局 上川中部森林管理署
					管内図 	
主な事業内容		溪間工２基				
主な保全対象		国道200m				
総事業費		88, 0 0 0千円				
位置図	縮尺	1：50, 0 0 0				
						

地 区 概 要 表

事業名		復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和7年度～令和8年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	幌加湧別川 （ほろかゆうべつがわ） （北海道）
事業目的	本計画地は幌加湧別川本流であり、経年の降雨による溪岸侵食に伴い不安定土砂及び流木の堆積が確認されている。 このまま放置した場合、今後の降雨等により不安定土砂及び流木等が流下し、観光資源として利用されているジオパークあじさいの滝露頭に至る併用林道を不通にしてしまうほか、流域下流を通過する高規格道路や国道等に被害を及ぼす恐れがあることから、本事業により土砂流出及び流木等の抑止を図るため計画したものである。				事業実施主体	北海道森林管理局 網走西部森林管理署
					管内図 	
主な事業内容		溪間工（流木捕捉工）1基				
主な保全対象		高規格道路、国道、併用林道、民有地、農地				
総事業費		85,000千円				
位置図		縮尺 1：50,000				
						

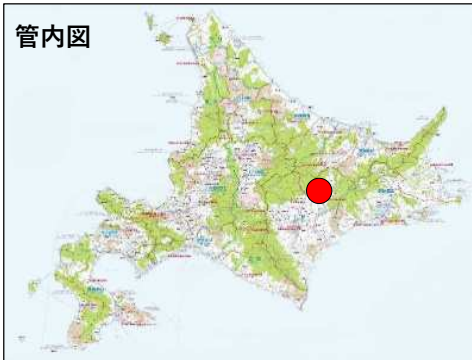
地区概要表

事業名		復旧治山（国有林）		事業計画期間		令和４年度～令和８年度（５年間）		事業実施地区名 （都道府県名）		ウツツニ基線沢 （うつつにきせんさわ） （北海道）			
事業目的		本箇所は、紋別市宇津々地区にある溪流で、昭和32年度の治山事業によりコンクリート護岸工を施工しているが、老朽化のため一部が倒壊しており、残る部分についても傾き・ひび割れが顕著で倒壊の恐れがある。 護岸工上部の山腹には崩壊地があり、今後の豪雨等により護岸工が倒壊すれば崩壊地が拡大し、大量の土砂等の流出により民有林、併用林道に被害を与えるとともに、下流の取水施設への被害も懸念される。 このため、護岸工の改良と山腹工を実施し、崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し下流域の保全を図るため本事業を計画したものである。 なお、事業の実行に伴い詳細調査を行った結果、総事業費に変更が生じることから、B/Cの確認が必要となったため、令和３年度に行った評価について再評価を行う。								事業実施主体		北海道森林管理局 網走西部森林管理署 西紋別支署	
		管内図 											
		主な事業内容		護岸工１基、山腹工0.12ha									
		主な保全対象		市道（併用林道） 取水施設									
総事業費		90,000千円											
位置図		縮尺		1：50,000									
事業箇所 													

地区概要表

事業名		復旧治山（国有林）		事業計画期間		令和２年度～令和11年度（10年間）		事業実施地区名 （都道府県名）		白滝の沢 （しらかきのさわ） （北海道）	
事業目的	本計画箇所は、平成28年8月の台風に伴う豪雨により、大量の土砂及び流木が下流の道道に流出した箇所である。 上流域には既設のダムが数基配置されているが、すべてが満砂している状況で、溪床内には依然として不安定土砂が堆積しており、今後の豪雨による土砂等の流出により、下流の道道に被害を与える恐れがあることから、溪間工により土砂を抑制し、下流域の保全と地域住民の生活に対する安心・安全を確保するため計画したものである。 なお、事業の実行に伴い詳細調査を行った結果、事業費及び事業期間に変更が生じることからB/Cの確認が必要となったため、再評価を行う。							事業実施主体		北海道森林管理局 網走中部森林管理署	
								管内図 			
主な事業内容		溪間工5基									
主な保全対象		道道200m、公共施設、おけと湖									
総事業費		212,000千円									
位置図		縮尺		1：50,000							
											

地 区 概 要 表

事業名		復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和7年度～令和9年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	押出しの沢 （おしだしのさわ） （北海道）
事業目的	本箇所は足寄町北東部に位置し、平成28年8月の豪雨により山腹崩壊及び溪岸侵食に伴う不安定土砂等が大量に発生し、現在も溪床内には大量の土砂が堆積している。 このまま放置した場合、崩壊地の拡大及び不安定土砂等の流出により、下流にある国道に被害を与える恐れがある。 このため、当該事業により山腹崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため溪間工を計画したものである。				事業実施主体	北海道森林管理局 十勝東部森林管理署
					管内図 	
主な事業内容		溪間工2基				
主な保全対象		国道				
総事業費		110,000千円				
位置図		縮尺 1：50,000				
						

地 区 概 要 表

事業名		復旧治山（国有林）		事業計画期間		令和４年度～令和7年度（7年間）		事業実施地区名 （都道府県名）		ペンケナイーの沢川 （べんけないいのさわかわ） （北海道）		
事業目的	本箇所は広尾郡大樹町西部に位置し、林道及び道道を横断して歴舟川に至る溪流である。 本溪流では平成28年台風災害により土砂・流木が流出した経緯があり渓床内には不安定土砂や倒木が散在しており、今後の降雨等によって土砂・流木の再生産・再流出により林道や下流の道道幸徳大樹線へ被害を与えるおそれがあり、大樹町からも歴舟川流域における流木対策を要望されているところである。 渓岸侵食・土砂流出の防止を図り、林道等下流域の保全に資するため溪間工を計画したものである。 なお、事業実行に伴い、詳細調査を行った結果、事業期間及び総事業費に変更が生じたことから、令和３年度に実施した評価について、再評価を行う。								事業実施主体		北海道森林管理局 十勝西部森林管理署	
									管内図 			
	主な事業内容		溪間工 1基									
	主な保全対象		林道 橋梁									
総事業費		84,000千円										
位置図		縮尺		1：50,000								
												